

ものづくり産業技術フェアin八戸・あおもり産学官金連携推進フォーラム(青森県)

「ものづくり産業技術フェアin八戸・あおもり産学官金連携推進フォーラム開催事業」

【事業目的】

県内のものづくりに積極的に取り組む元気な企業や各地域で産学官金連携に取り組む人々が八戸市に一堂に介し、自ら培った技術力・製品及び取組等を域内外に広くアピールすることで、新たなビジネスチャンスの獲得につなげるとともに、域外も含めた産学官金連携のネットワークづくりを進めることを目的に開催した。

【事業実施状況、成果】

- 開催日 : 平成22年11月12日(金)
- 場所 : 八戸プラザホテル プラザアーバンホール(青森県八戸市柏崎1-6-6)
- 主催 : ものづくり産業技術フェアin八戸・あおもり産学官金連携推進フォーラム実行委員会、
- 出展者 : 39企業、8学術支援機関
- 来場者 : 約580名

【開催概要】

- ・ものづくり企業等展示会の開催
- ・三八地域ものづくり産業振興の特別展示会(生産改善・人材育成 等)
- ・特別講演「産学官銀報民の連携によるものづくり成功の秘訣」東北大学大学院 工学研究科 堀切川教授
- ・パネルディスカッション「あおもり型産学官金連携モデルの創出に向けて」
- ・マッチング相談会
- ・生産改善・人材育成事例発表
- ・参加者プレゼン 27名



【今後予想される事業効果】

出展企業においては、製品や技術をPRすることができ、取引の成立、取引に向けた具体的交渉及び提携につながった。また、機械加工、電機機器加工、食品加工、建設資材、ソフトウェア、大学等、多業種からの出展により、出展者同士の交流、異業種間の交流が活発に行われ、ネットワークの形成が進んだ。

今後は、商談が継続的に行われ、開発・製造・販売における提携が進み、技術の横展開による異業種への更なる販路の拡大が期待され、また、貴重な意見により、自社製品・技術の改良のヒントを得た企業もあることから、産学官金連携による、新技術、新商品の開発が期待される。

一方参加した学生・生徒の職業観を養うことにより、地域の課題である優秀な人材の県外流出を防ぐ一助となるものである。